

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【公開番号】特開2016-195988(P2016-195988A)

【公開日】平成28年11月24日(2016.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-065

【出願番号】特願2015-87104(P2015-87104)

【国際特許分類】

B 01 F	5/00	(2006.01)
B 01 F	5/06	(2006.01)
B 01 F	15/00	(2006.01)
B 21 D	53/00	(2006.01)
B 23 K	26/38	(2014.01)
B 23 K	26/382	(2014.01)
B 23 K	26/21	(2014.01)

【F I】

B 01 F	5/00	F
B 01 F	5/06	
B 01 F	15/00	B
B 01 F	5/00	G
B 21 D	53/00	H
B 23 K	26/38	A
B 23 K	26/382	
B 23 K	26/21	N

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月23日(2018.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

流体が通流する筒状の通路管と、

前記通路管の内部に配置される複数の羽根体と、

前記通路管の管壁部を貫通して設けられた前記羽根体の羽根体端縁部とほぼ同一形状の複数の穿孔部と、を備え、

前記羽根体端縁部が前記通路管の穿孔部に配置されていることを特徴とするミキシングエレメント。

【請求項2】

前記羽根体は螺旋状に時計方向に右回転していることを特徴とする請求項1に記載のミキシングエレメント。

【請求項3】

前記羽根体は螺旋状に反時計方向に左回転していることを特徴とする請求項1に記載のミキシングエレメント。

【請求項4】

前記羽根体は複数の穿孔を有する多孔板から成ることを特徴とする請求項1に記載のミキシングエレメント。

【請求項 5】

羽根体の扇形と穿孔と穿孔位置とを示した展開図をもとにレーザー加工機で切断された扇状の羽根体を製作する工程と、
金型を用いて、扇状に切断された羽根体から螺旋状の羽根体を製作する工程と、
レーザー加工機で通路管の管壁部を穿孔して、螺旋状の羽根体端縁部とほぼ同一形状の穿孔部を形成する工程と、
通路管の管壁部に穿孔された穿孔部に螺旋状の羽根体を配置する工程と、
レーザー加工機で、通路管の穿孔部に配置された羽根体端縁部と通路管の管壁部とを接合する工程と、
を有していることを特徴とするミキシングエレメントの製造方法。